

## 令和7年度第11回教育研究評議会議事要録

日時 令和8年3月18日(水) 14時30分から16時40分まで  
場所 事務局棟5階大会議室  
出席者 日詰、塩尻、金原、二又、大石、鈴木(Web)、佐藤、大島、高倉、大橋、吉川、栗井、田中、上藤、鎌塚、延原、小西、遊橋、山本、松本、福田、宮原、加藤、西村、江口、平井、水谷、原和彦、近藤、今泉、青木、間瀬(Web)の各評議員  
欠席者 小林評議員  
陪席者 飯田、河島の各監事、中村、小野、原正和、本橋、横田、峰野の各学長補佐  
海老澤、森田の各学長特別補佐

### I 前回議事要録の承認

令和7年度第10回教育研究評議会議事要録について、原案どおり承認した。

### II 審議事項

#### 1. 静岡大学大学院規則の一部改正について

塩尻委員から、静岡大学大学院規則の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 2. 教職課程の実習科目等の履修制限に関する規程について

山口学務部長から、教職課程の実習科目等の履修制限に関する規程について、資料2により説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 3. 寄附講座の設置について

金原委員から、寄附講座の設置について、資料3により説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 4. 共同研究講座の設置期間の延長について

金原委員から、共同研究講座の設置期間の延長について、資料4により説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 5. 静岡大学研究戦略機構規則の一部改正について

金原委員から、静岡大学研究戦略機構規則の一部改正について、資料5により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **6. SRM 科学技術大学との大学間交流協定の締結について**

栗井委員から、SRM 科学技術大学との大学間交流協定の締結について、資料6により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **7. ソフィア大学との大学間交流協定の更新について**

栗井委員から、ソフィア大学との大学間交流協定の更新について、資料7により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **8. センター長等の任期に関する規則の一括改正について**

興津総務部次長から、センター長等の任期に関する規則の一括改正について、資料8により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **9. 国立大学法人静岡大学在宅勤務実施規程の一部改正について**

興津総務部次長から、国立大学法人静岡大学在宅勤務実施規程の一部改正について、資料9により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **10. 静岡大学名誉教授の称号授与について**

議長から、静岡大学名誉教授の称号授与について、資料10により説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、栗井委員から、勤続年数の表記について、わかりやすい表記を検討してほしい旨の意見があった。

## **11. 国立大学法人静岡大学経営協議会学外委員について**

議長から、国立大学法人静岡大学経営協議会学外委員について、資料11により説明があり、意見を聴取した結果、これを承認した。

## **12. 理事の構成の変更に伴う規則改正について**

議長から、理事の構成の変更に伴う規則改正について、資料12により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **13. 学生の懲戒について**

大島委員から、学生の懲戒について、別紙資料により説明があり、審議の結果、これを承認した。

## **Ⅲ 報告事項**

### **1. 令和7年度第9回企画戦略会議報告（令和8年3月4日）**

議長から、令和7年度第9回企画戦略会議報告（令和8年3月4日）について、資料13により報告があった。

## 2. 役員・部局長等及び主要会議の委員等の学長が指名する者について

議長から、役員・部局長等及び主要会議の委員等の学長が指名する者について、資料14により報告があった。

## 3. 東海・信州国立大学等連携プラットフォーム（C<sup>2</sup>-FRONTS）タスクフォースについて

議長及び二又委員から、東海・信州国立大学等連携プラットフォーム（C<sup>2</sup>-FRONTS）タスクフォースについて、資料15により報告があった。

## 4. 「静岡大学・浜松医科大学統合・再編促進期成同盟会」意見交換会について

議長から、「静岡大学・浜松医科大学統合・再編促進期成同盟会」意見交換会について、資料16により報告があった。

なお、小西委員から、静岡大学と浜松医科大学の統合・再編に関し、タイムテーブルやロードマップを示し、どのように解決していくのかを明確にしてほしい旨の意見があった。

## 5. 令和6年度監事業務監査改善要望事項に対する措置事項について

二又委員及び佐藤委員から、令和6年度監事業務監査改善要望事項に対する措置事項について、資料17により報告があった。

### <委員から出た意見等>

福田委員：しずチェンの取組について、事務改善の成果が目に見える形で示されるとよいのではないか。また、事務改善の進捗状況について説明してほしい。

興津総務部次長：しずチェンの取組を含めた業務改善については、次回の教育研究評議会において報告する。

福田委員：「整理番号③ 浜松医科大学との法人統合・大学再編の議論に区切りをつけるにあたっては、同大学と真摯な対話を進めること」について、区切りをつけるための対話の進捗状況を教えてほしい。

日詰学長：浜松医科大学の学長との間で対話の場を設けており、今後も継続していく方針である。

小西委員：大学再編について、執行部と各部局との意見交換会や部局長等連絡会において議題として取り上げられておらず、意見交換が行われていない状況であることから、これを資料の改善措置状況欄に記載することには違和感がある。

佐藤委員：大学再編にのみ固執すると議論が前に進まないおそれがあり、大学全体の改革が求められている中で、大学の形そのものではなく、大学の在り方について議論し、本学をより良くするための検討を進めるべきである。

二又委員：大学再編に関する学内での議論については、方針が決定し整理がなされていることから、今後は本学がどのような大学となっていくのか、前に進める議論を行うべきである。

青木委員：「静岡大学・浜松医科大学統合・再編促進期成同盟会」意見交換会に参加するのであれば、その旨を学内構成員に対して周知すべきだと考える。学長が本学の考え方を説明したことにより、構成員が本学の考え方を知る機会になったのではないか。

山本委員：政治的な意図が強いと考えられる期成同盟会への参加について、これを学内に公表することについては疑問があり、様々な考え方があるのではないか。

飯田監事：本学は様々なポテンシャルを持っているので、それらを合わせていくことが重要であり、未来創成ビジョンの推進に当たっては、学内での情報共有や意思疎通を図り、一体となって進めていただきたい。

## 6. 教員採用等報告について

議長から、教員採用等について、資料 18 により報告があった。

## 7. 学長決裁により改正した規則等について

議長から、学長決裁により改正した規則等について、資料 19 により報告があった。

## IV その他

### 1. 静岡大学×アイザワ証券包括連携 10 周年記念イベント「キャンパスアイデア甲子園」について

金原委員から、静岡大学×アイザワ証券包括連携 10 周年記念イベント「キャンパスアイデア甲子園」について、資料 20 により案内があった。

### 2. 令和 8 年度主要会議開催予定について

議長から、令和 8 年度主要会議開催予定の一部変更したことについて、資料 21 により案内があった。

### 3. AI for Science による科学研究革新プログラム（チャレンジ型）について

金原委員から、AI for Science による科学研究革新プログラム（チャレンジ型）公

募の申請について、研究データを適切に管理するための研究セキュリティの取組を実施する必要がある旨の説明があった。

**4. キーウ大学への寄附について**

粟井委員及び青木委員から、キーウ大学への寄附について、案内があった。

**5. 静岡大学教育学部創基 150 周年記念式典について**

鎌塚委員から、静岡大学教育学部創基 150 周年記念式典について、謝辞があった。

以 上